



サイバー犯罪にご注意ください



加害者（犯人）になる例：



- ・ SNS に違法な情報を投稿する
- ・ 他人の ID、パスワードを使用してログインする
- ・ 違法なファイルのダウンロード
- ・ ネットオークションで落札者を騙す
- ・ 銀行口座、キャッシュカードの売買や譲り渡し

犯罪

被害者になる例：



- ・ 迷惑メール、嫌がらせメールを受ける
- ・ 身に覚えのない料金を請求される
- ・ 偽サイト等で詐欺にあう
- ・ ID、パスワードや個人情報を盗まれる
- ・ SNS で悪口を書き込まれる
- ・ SNS を通じて犯罪に巻き込まれる



サイバー犯罪に巻き込まれないために：

① セキュリティ関連のニュースに関心をもつ

- ・ サイバー犯罪の手口は進化し続ける
→危険に気づくための知識をもつ

② ウイルス対策

- ・ ウイルス対策ソフトを最新に維持
- ・ OS、アプリのバージョンを最新に維持
- ・ アプリは信頼できる場所からダウンロードする

③ ID・パスワードの管理

- ・ 安全なパスワードを使う
- ・ パスワードの使い回しをしない
- ・ パスワードを他人に教えない

6つの対策

④ 個人情報の流出防止

- ・ 不必要に個人情報を投稿しない
- ・ 公衆無線 LAN の利用に注意
(通信傍受の危険性あり)

⑤ SNS の利用に注意する

- ・ 人を傷つけるような書き込みをしない
- ・ 嘘、大げさな書き込みをしない
- ・ 素性の知らない人と友達にならない、会わない

⑥ 違法なコンテンツを扱わない

- ・ 音楽や動画、ソフト等のダウンロードは著作権法違反の可能性あり
- ・ コンピュータウイルス感染のおそれあり